

Elazzio

SEAT COVER



NISSAN

TEANA

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…> 03-04

シートカバー装着前の注意事項

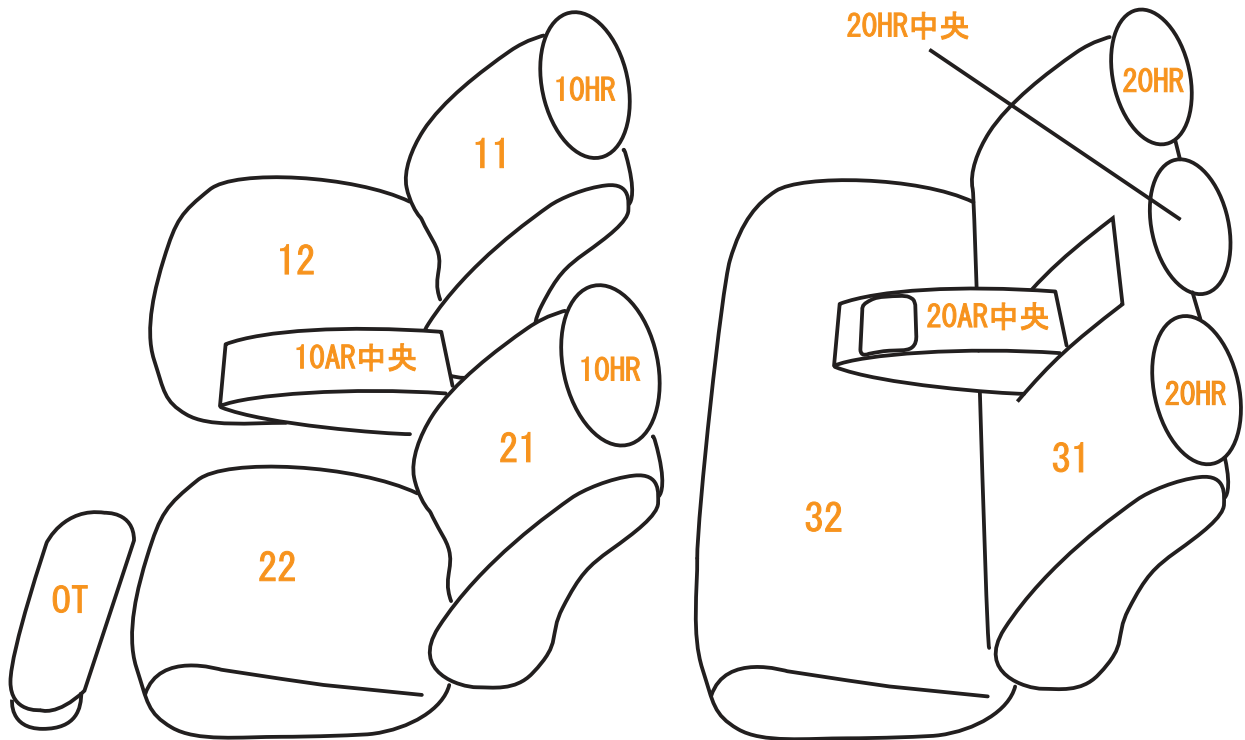
…> 05-24

シートカバーの装着方法

…> 25-26

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチセット (12mm・14mm)
- ② プラスドライバー
- ③ クラッツィオ 専用ヘラ (付属)

この車種では上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品 交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品 交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化 変形 変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラツィオ アルカンターラセクション)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされますと、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輻への損傷、車輻の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取り付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

…> 1 列目運転席座面の装着方法



1 カバーを装着する前にシートを一番高い位置まで上げておきます。



4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で生地を入れ込んで下さい。



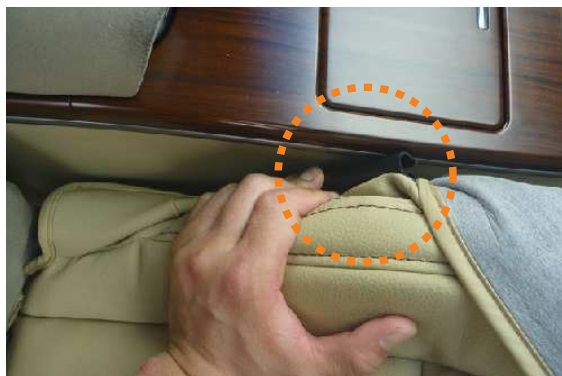
2 シート背面の図の生地を外します。生地はシート裏にフックで固定されています。



5 シートの背面から、図の配線部分をかわして生地を引き出します。



3 カバーを裏返して、シートのラインに合わせます。



6 カバーをシート全体にかぶせます。この際カバーの内側に大きなフックが付いているので、フックでコンソール部を傷付けたりしないように注意して下さい。



7 シートのラインからずれないように、シート全体にカバーをかぶせます。



シートの前側からシートの内側面を見ている図

10 カバー内側面についているフックを、シート表皮を固定している純正フックの上から引っ掛けて固定します。



8 シート外側面のシートとプラスチック部の隙間に、ヘラなどを使用して生地を入れ込みます。



11 カバーの前側に付いている2本のベルトをシート裏を通して背面へ回します。

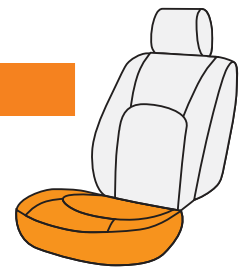


9 シート外側面の付け根に、生地を巻き込むように入れ込みます。



金属バーの下を通す

12 ベルトはシート裏の金属バーの下を通します。



13 シートの背面からベルトを引き出します。



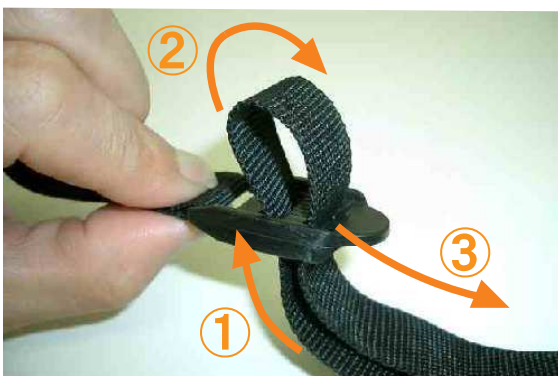
16 ベルトを固定すると、シート背面は図のようになります



14 5ページ5番で引き出した生地についているバックルに、引き出したベルトを通します。



17 カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。



15 ベルトは①→②→③の手順で、まずバックル中央に通し、折り返してバックルの端に通します。通したベルトを引くとカバーの前後を引き絞り固定されます。ベルトは強く引くと、縫製糸が切れてベルトが抜けてしまう恐れがあるので、ご注意ください。

Step 2

…→ 1列目助手席座面・オットマンの装着方法



- 1** オットマンを出した状態でカバーの装着を行います。ベルトの固定を行うまで、運転席を参考にカバーの装着を行って下さい。



- 4** カバーのラインを整えて、助手席座面の完成です。



- 2** カバーのオットマン収納部に付いているゴムに付属のS字フックを付けて、シート裏に入れ込みます。ゴムは内側外側両方に付いています。



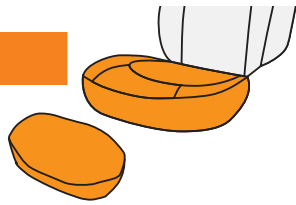
- 5** オットマンカバーの前後を確認します。純正のシート表皮と同様の縫い目が入っている方向にカバーを合わせます。



- 3** シート背面裏から、シートの内側面を写している画像です。ゴムをシート背面裏から引き出してシート裏、側面部分に引っ掛けて固定します。



- 6** オットマンのカバーは固定部材が付いていません。前後で引っ掛けて固定します。まずオットマンの先端の角を合わせながら図のようにカバーをかぶせます。



Step 3

1列目背もたれの装着方法



7 オットマンの先端から付け根部分へ、ラインを合わせながらかぶせます。



1 背もたれ背面のバックボードを外します。5ページ2番で外した生地をめくり上げてシート裏のネジを2本外します。



8 オットマン付け根部分の図の隙間に生地をしっかりと入れ込みます。



2 ネジの部分をアップにした画像です。左右2か所外します。



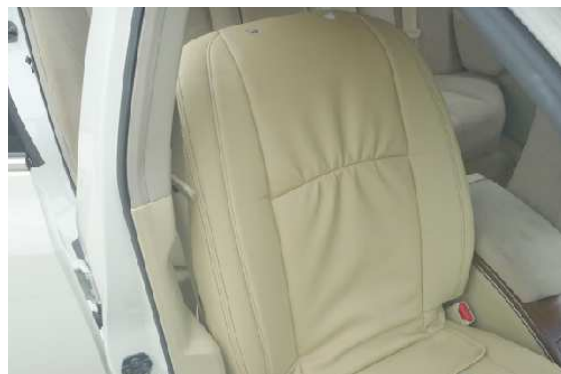
9 カバーのラインを整えて、オットマンの完成です。



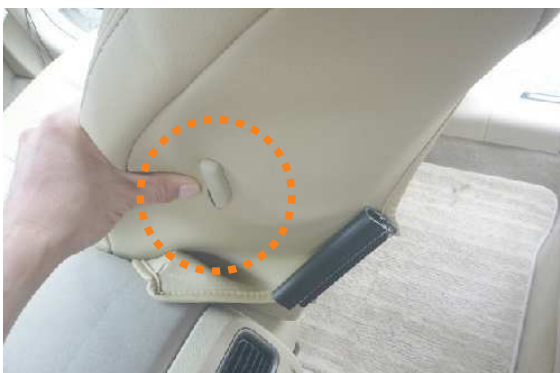
3 バックボードを外した図です。バックボードはネジの他に、6か所のフックで引っ掛けて固定されています。○印のフックの位置を先に確認して下さい。



4 フックの位置を意識して、まず赤矢印部分の側面のフックを手前に引き外します。次に図のようにバックボード上側を手で押しながらオレンジ矢印の方向へ、下へ引き抜くようにしてバックボードを外します。



7 シートのラインに合わせてカバーをシート全体にかぶせます。



5 カバーをかぶせていきます。運転席側は図のランバーサポートのレバーを、カバーの加工穴に通します。



8 ヘッドレストの台座を取り出します。まず台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



6 軸の部分は生地の伸びを利用してレバーを引き出します。



9 生地伸びを利用して台座を加工穴から出します。綿がはみ出してきた場合は、台座のフチに巻き付けるように入れ込んで下さい。



- 10** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。入れ込む生地にはフックが付いています。フックで生地を傷付けないようにご注意ください。



- 13** 引き出した生地についているフックを、シート表皮を固定しているフックの上からはめ込み固定します。



- 11** カバー側面の生地を、図の①~③の順番でシートに密着させるようにして、シワをなくしていきます。側面の生地がしっかりと張るまで繰り返して行って下さい。



- 14** 上側、側面側も同様に、シート表皮を固定しているフックの上から、カバーのフックをはめ込み固定します。



- 12** 10番で入れ込んだ生地を、シート背面から配線部分をかきながら引き出します。



- 15** シートの背面は図のようにカバーが固定されます。



16 シート付け根部分のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



19 シート背面のネジ部分は図のようになります。



17 カバー背面の両側面に付いているマジックテープを、寄せあいながら固定します。



20 5ページ2番で外した生地を、元通りに固定します。シートの背面は図のようになります。



18 バックボードを外した手順と逆の手順で元に戻します。



21 カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。助手席も一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。

Step 4

…→ 2列目座面の装着方法



- 1** 2列目座面はシートを車体から外してカバーを取り付けます。左右席の中心のシート裏にシートを固定しているフックがあります。フックは手前の輪を引くことでロックが解除され、シートの固定が外れます。



- 2** 左右2か所のフックを外すと図のようにシートが車体から外れます。



- 3** シートを車外の作業ができるスペースへ運び出します。シートを車外へ運ぶ際は、車体を傷付けたり、怪我をされないようご注意ください。



- 4** カバーを裏返して、シートのラインに合わせてみます。



- 5** シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。シートベルト収納部のフチなどにもしっかりと生地を入れ込みます。



- 6** カバーを裏返して、前後のベルト5本を図のように固定します。



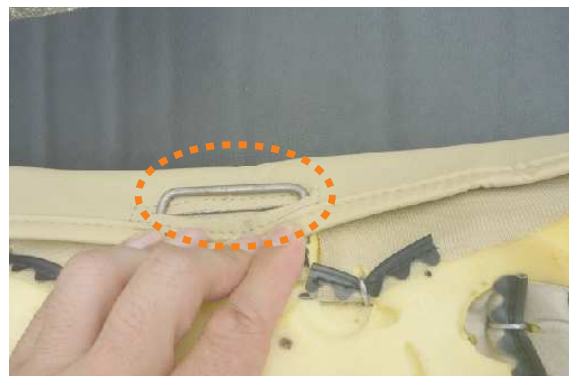
7 カバーの両側面から出ているヒモの片側で図のように輪を作ります。



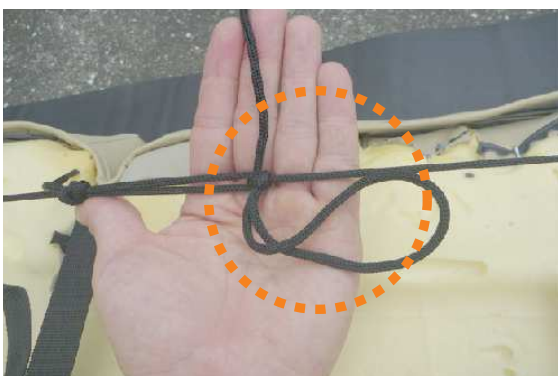
10 シートの裏側は図のようになります。



8 作った輪にもう片側のヒモを通して引きます。



11 シート中央の付け根部分にある図のフックを、カバーの加工穴に通します。



9 シートの下周りを引き絞って、ヒモを結び留めます。



12 カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。
シートは背もたれカバーを装着して、背もたれシートを先に車体に戻してから、元に戻します。

Step 5

…→2列目背もたれ・アームレストの装着方法



1 シート肩口のシートベルトガイドから、シートベルトを両側2か所外します。



4 ボルトを外したら、シートを真上にも打ち上げて、シート裏の固定を外します。シート裏では、フック3か所で固定されています。



2 シートを固定しているボルトが、シート下に4本あります。



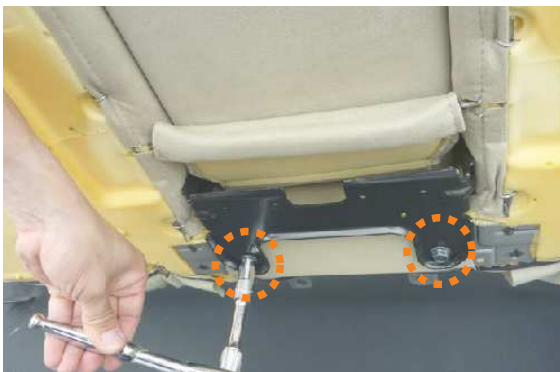
5 シート裏の固定を外して、シートを手前に引くと図のようにシートが車体から外れます。



3 ボルトは14mmのソケットを使用して、ソケットレンチなどで外します。



6 シートを車外の作業ができるスペースに運び出します。まずドライバーを使用してシート肩口のシートベルトガイドを外します。



7 アームレストをシートから外します。シート裏からアームレストを固定しているボルト2本を外します。ソケットは12mmを使用します。



10 図の状態からカバーの取り付けを行います。



8 アームレストの端の生地が、金属部分に巻き付いています。マジックテープを剥がして生地を外します。



11 シートの肩口に生地がしっかり張るようにカバーをかぶせます。



9 アームレストがシートから外れました。



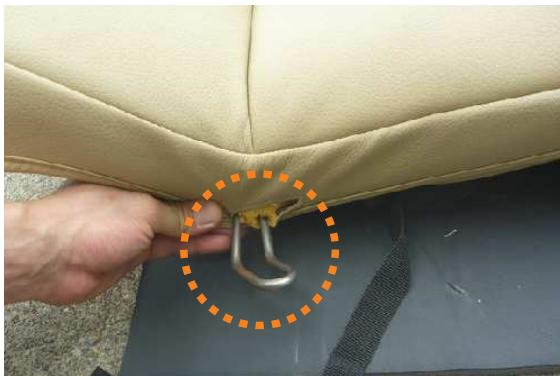
12 ヘッドレストの台座を加工穴から出します。



13 シート下の角にカバーを引っ掛けるようにしてかぶせます。



16 シートを裏返して、上下のベルト4本を固定します。



14 シート下の図の部分に、生地を寄せながらカバーの加工穴を通します。



17 アームレスト収納部に収まる生地の端にゴムが付いています。ゴムに付属のS字フックを取り付けて、アームレスト収納部の生地がしっかりと張るように固定します。



15 シート中央下の図の部分に、カバーの加工穴を通します。



18 シート裏の上側です。上側の生地は斜め上方向へ、側面側の生地は横方向へ生地が張るようにゴムを固定します。



19 シート裏の下側です。下側の生地は下側方向へ、側面の生地は赤丸部分にアームレストの生地を固定する金属の軸があるので、軸をかわしながら横方向へゴムを固定します。側面のゴムはスポンジの中に埋まっている骨組み部分に引っ掛けて固定します。



20 15ページ6番で外したシートベルトのガイドを元に戻します。カバーのラインを整えて、2列目背もたれの完成です。アームレストをシートに取り付けてから車体へ戻します。



21 カバーを半分程裏返して、アームレストのラインに合わせて先端まで生地がしっかりと張るようにかぶせます。



22 アームレスト付け根の生地を図のように折り返して、カバーの中へ入れ込みます。



23 アームレスト全体にカバーをかぶせて、カバーのラインを整えます。



24 アームレストの付け根部分で、カバーをブラックで固定します。



- 25** プラフックの固定方法は、カギ状のフックに平らな方のプラスチックを生地と一緒に折り返して、はめ込み固定します。



- 28** カバーのラインを整えて、2列目アームレストの完成です



- 26** プラフックを固定するとアームレストの付け根部分は図のようになります。



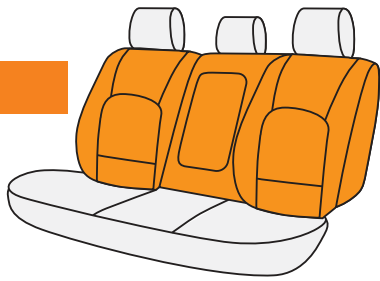
- 29** アームレストをシートに戻します。アームレストの端に付いている生地を、16ページ8番で外した生地同様に金属部分に巻き付けて、マジックテープで固定します。



- 27** ドリンクホルダーのフチにヘラなどを使用して、生地を入れ込みます。



- 30** カバーのラインを整えて、2列目背もたれとアームレストの完成です。



Step 6

ヘッドレストの 装着方法

※図は背もたれシートですが、ヘッドレストも同様に参考にして下さい



- 31** シートを車体に戻します。カバー側面の生地を、ヘラなどを使用してシートと車体の隙間に入れ込みます。



- 32** 2列目背もたれ・アームレストの完成図です。

Point

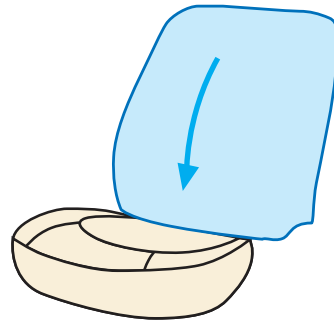


付属のシートカバー 取付補助ビニールの使用方法

背もたれ部分のシートカバーを装着する際、付属のビニールを使用するとシート本体とシートカバーの摩擦を軽減しスムーズに作業ができます。

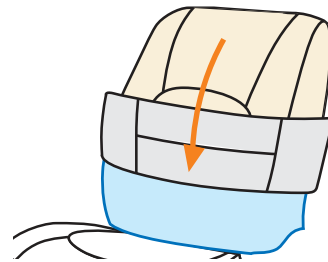
※ベーシックシリーズには取付補助ビニールは付属していません

①



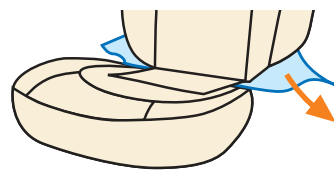
背もたれ部分のシートカバーを装着する前に、付属のビニールを被せます。この際、後で補助ビニールを引っ張り出しやすいように、カッターで両サイドに切り込みを入れておきます。

②



背もたれのシートカバーをシートラインに合わせて被せます。

③



シートカバーをしっかりと被せることが出来たら、ビニールを引っ張り取り外します。



- 1** 1列目ヘッドレストです。
カバーは平らなプラスチック板が付いている方が前になります。カバーを半分程裏返してヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。ヘッドレストの先端までしっかりとかぶせて下さい。



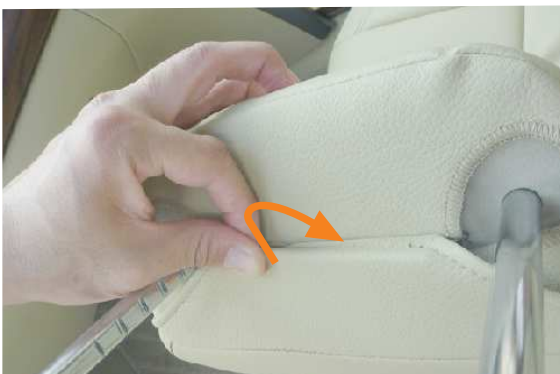
- 2** カバーを左右均等に慎重に引き下ろして、ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



- 4** ヘッドレスト裏は図のようになります。



- 5** カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。



- 3** ヘッドレストをシートから外して、ヘッドレスト裏でブラフックを固定します。



- 6** 2列目ヘッドレストです。
2列目ヘッドレストは先端から矢印の方向へかぶせていきます。



Step 7 ...> 1列目アームレストの装着方法



7 シヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



1 アームレストのフタを開けて、図の○印位置にある4本のネジをドライバーを使用して外します。



8 ヘッドレスト裏でプラフックを固定します。



2 フタを矢印方向に外へ広げるようにして、フタ裏のプラスチック部を外します。プラスチック部はツメでしっかり固定されているので慎重に外して下さい。



9 カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。中央ヘッドレストも形状は異なりますが同様に取り付けます。



3 フタ裏のプラスチック部が外れたらネジがアームレストの付け根に4本あります。ドライバーを使用してネジを外します。



4 ネジを外すと図のようにフタ部分が外せます。この状態からカバーの取り付けを行います。



7 両面テープで借り留めを行いながらカバーの装着を行うと、カバーのずれやたるみが抑えられ作業が行いやすくなります。カバーがずれたりシワが入ったりする場合などにお試し下さい。



5 カバーの前後を確かめてアームレストの先端に引っ掛けるようにしてカバーをかぶせます。カバーの前後は○印にある三角の切り込みが入っている方が前です。



8 ふたの角部分にもしっかりラインを合わせてカバーをかぶせます。



6 こちらは装着をよりスムーズにするコツですが、裏側に回る生地に両面テープを貼り付けます。



9 シート表皮同様に、側面3か所ずつカバーの切り込みからツメを出します。



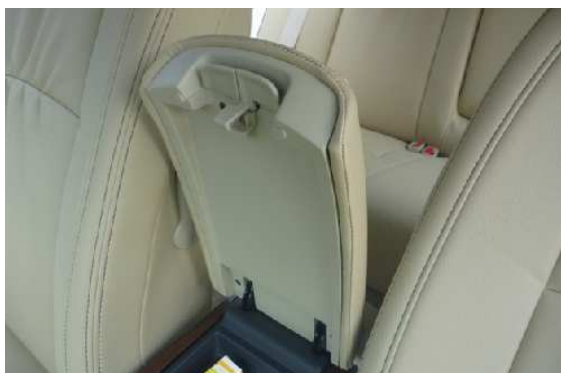
完成図



- 10** フタを外した手順と逆の手順で元に戻します。
カバーのラインを整えて、1列目アームレストの完成です。



1列目



- 11** アームレスト裏は図のようになります。



2列目



1列目背面



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やさしい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまうます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816